



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 平出吉範 幹事 山崎秀亮 会報委員長 本島清隆 第3036回 例会2024.8.8 No.1696



2024-25年度 RI テーマ

THE MAGIC OF
ROTARY

ソング 君が代 奉仕の理想
四つのテスト 職業・社会奉仕委員会
会長談話 平出吉範会長

本日は当クラブ初のオープン例会ということで、ご参加いただきました皆さま、伊那 RC へようこそ、歓迎いたします。

ロータリークラブとライオンズクラブってどう違うのですか？という質問をよく受けます。

RCは1905年、LCは1917年に元RCの会員が創設しております。奉仕団体としては特段大きな違いはないのかな？と私自身は感じるころです。私も入会当時先輩会員よりRCは「I serve」だと教えられました。つまり、一人一人の職業を通じて社会に奉仕する事に重点を置いており、基本は自己の責任と判断によるものだと。LCは「We serve」、一人では何もできないけど、団体としてなら大きな事業に基金を拠出したり寄付をすることができる、それが原則であると言われております。もちろん、RCでも「We serve」の活動もあります。ロータリー財団やポリオプラス、平和センター、米山記念奨学会寄付など一定の分担金がありますが、基本的には本体資金の徴収は個人的かつ自発的な寄付によって行われています。

かつては、アイビーリーグの東部名門大学を出て大企業に勤め、経営陣に加わりロータリークラブに入るといのがアメリカにおけるステータスでありました。いわゆる「東部エスタブリッシュメント」と過去に呼ばれていたものですが、歴代大統領を観ましても28代のウィルソンからハーディング、フーバー、ルーズベルト、トルーマン、アイゼンハワー、ケネディ、ニクソン、フォード、カーター、レーガン、ブッシュ親子と、RCの会員から多くが大統領になっています。他にもチャーチル、サッチャー、モナコ・レーニエ大公、トーマス・マン、エジソン、カーネル・サンダース、松下幸之助、千玄室、等々多くの著名人が会員であります。



松井秀喜、井岡一翔、元読売Gの駒田、三船敏郎、石原慎太郎、太田光代、等はLCの会員です。

先ほど社会奉仕という言葉が出てきましたが、ロータリークラブの社会奉仕活動には次の5つのものがあります。英語の「service」を奉仕と訳しています。

1. クラブ奉仕、2. 職業奉仕、3. 地域奉仕、4. 国際奉仕、5. 青少年奉仕です。

クラブ奉仕とはクラブの運営に会員全員が関与し、相互に意識を高める、例会や事業に参加し会員同士の親睦を深めることです。ここで出てくる「親睦」はRI (Rotary International) では「Fellowship」と書かれています。一緒に遊びに行ったり飲みに行く事も良いでしょう、しかし、フェローシップと一緒に活動したり、共通の目標に向かう連帯の意味ですのでご理解をお願いします。職業奉仕はロータリーの会員が職業人として倫理と高潔さをもってその仕事に当たり、一生懸命に働けて事でしょうか？困ったときは4つのテストを思い出しています。

地域社会奉仕は、まず自らの職業を通して自分たちの地域社会に貢献すること、併せて地域社会の文化、伝統を尊重しつつ、安心な共存社会を形成していく活動をさしていると考えています。伊那 RC では地区補助金事業として「中尾歌舞伎」後継者育成事業に手を付けています。

国際奉仕ではポリオ撲滅活動、国際紛争解決と平和構築のための人材育成を行っている国際平和センターの運営、など当クラブからの寄付金が使われています。上伊那グループでは駒ヶ根 RC が長年行っているネパール・トカルパ村の学校教育支援なども国際奉仕の一つです。

青少年奉仕では次世代を担う青少年の健全育成を図るもので、伊那 RC では、ボーイスカウト伊那第一団の支援とキャンプ場整備、本年から「上伊那女子中学生バレーボール大会」の主催を計画しています。また、米山奨学生の世話クラブとして、韓国から信州大学農学部に留学しているキムさんを迎えています。

今回はオープン例会ということで、簡単なロータリークラブの説明をさせていただきました。私たちの活動にご参加下さい。

誕生祝

小坂樫男・熊谷勝昌
藤澤洋二・大石ひとみ
唐澤幸利・本田敏和
唐木 拓



結婚記念日祝

大石ひとみ
唐木 拓



在籍祝

唐澤幸利(8)
三澤 聡(4)
ラッキー賞

藤澤秀敬・中村修哉
倉沢範行・藤澤洋二
中川博司・小林旬子
小河節郎



幹事報告 別紙をご覧ください

理事会報告

1. 8月のプログラム 2. 慶弔見舞 3. RLI 参加者について 4. 米山奨学会支給の補助金の使途について 5. 入会希望者について 6. 地区補助金事業、納涼会予算について

これら全て承認された。

委員会報告「雑誌紹介」

会員増強・新クラブ結成推進月間

8月号「ロータリーの友」小林旬子副会長

横組 P5 では、RI のステファニー・アーチャー会長より、各クラブの在り方などについての提案が書かれています。私たちのクラブも一度考えてみるのも良いかもしれません。

新しいクラブでは、新しいスタイルとクラブ設立推進月間の特集が組まれています。ケース 1~4 には新設されたクラブの各データが掲載されています。入会金や会費が大幅に減額され、例会が月 2 回程度になっています。さらに、1~5 番目の様々な取り扱いについても書かれています。ご参考にして下さい。

P16-17 では、国際ロータリーの DEI (ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン) に関する記事が掲載されています。これは多様性、公平性、



包括性を大きく取り込むことを示唆する記事です。

P22-23 では、今年 4 月 25 日~29 日にシンガポールのマリーナベイサンズで行われた大会の記事が載っています。参加者の 6 人に 1 人が日本人で、最多参加者を記録したとのこと。日本のロータリーの存在感が示されたようです。当クラブから参加された方はいらっしゃいましたでしょうか？ 次回はカナダのカルガリー大会だそうです。その後、2026 年が台湾、2027 年がハワイ、2028 年がフィリピンとのことで、この辺りが参加しやすいかもしれません。

縦組 P4-19 では、グラフィックデザイナーの佐藤卓さんのお話です。たまたま私が毎日飲んでいる明治おいしい牛乳のパッケージの話が描かれていて、興味深く読みました。P9~P12 この特集では、知床の無題除地区に開設された診療所の話が載っています。私も一度行ってみたいと思う興味深い話です。ご一読を。

【納涼会について】

菅 靖世親睦活動委員長

8 月 24 日(土)に開催予定の、尾張旭 RC 納涼交流例会について説明がされた。伊那北・伊那市駅より、送迎バスがあり。

また、雨天の場合は西ホールで開催する。

出席報告 会員数 52 名 内出席免除者 16 名
出席者 26 名 事前メーキャップ 0 名 出席率 61.90%

ニコニコボックス

- ・平出吉範、山崎秀亮 本日はオープン例会です。お越しいただき、ありがとうございます。
- ・唐木 拓 クラブフォーラムを担当させていただきます。
- ・中村修哉 牛角伊那店がリニューアルオープンしました。
- ・在籍祝・ゴルフ部

クラブフォーラム

会員増強・新クラブ推進月間 唐木 拓 会員増強

委員長、唐澤幸利情報・プログラム副委員長より、それぞれロータリーの概要、人数等の説明がされ、オープン例会にお越しいただいた 3

名の方々より、ご挨拶をいただいた。

